

# 2016 年度業績—誌上発表

## 著 書

1. 廣田和美（専門編集）、森田潔（監）  
新戦略に基づく麻酔・周術期医学 麻酔科医のための周術期のモニタリング 新戦略に基づく麻酔・周術期医学 東京、中山書店(2016)
2. 廣田和美（編）  
麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理 東京、克誠堂(2016)
3. 松木明知（著）  
日本麻酔科学史の知られざるエピソード（戦前篇） 東京、真興交易（株）医書出版部(2016)
4. 弘前大学大学院医学研究科麻酔科学講座  
弘前大学大学院医学研究科麻酔科学講座開講 50 周年記念誌（1965 年～2015 年）業績集（1999 年～2015 年） 弘前、弘前大学大学院医学研究科麻酔科学講座

## 邦文分担執筆

1. 廣田和美  
2 章 周術期の合併症・偶発症への対応 2-3-6 喘息発作  
横山正尚（専門編集）、森田潔（監）新戦略に基づく麻酔・周術期医学 麻酔科医のための周術期危機管理と合併症への対応 151-160 東京、中山書店(2016)
2. 北山眞任  
抗血栓療法中の区域麻酔・神経ブロック：各論 8. 腹直筋鞘ブロック・腹横筋膜面ブロックと抗凝固・抗血栓療法  
日本ペインクリニック学会・日本麻酔科学会・日本区域麻酔学会合同 作成ワーキンググループ 抗血栓療法中の区域麻酔・神経ブロックガイドライン 50-51(2016)
3. 丹羽英智、廣田和美  
9 章 内分泌異常と体温異常（高温・低温）  
稲垣喜三（編）術前評価と予測因子からみた周術期合併症対策 111-117 東京、克誠堂(2016)
4. 廣田和美  
悪性腫瘍根治術の手術侵襲が生体に及ぼす影響  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理 1-13 東京、克誠堂(2016)
6. 丹羽英智  
麻酔のがん進行への影響  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理 15-25 東京、克誠堂(2016)
7. 斎藤淳一、廣田和美  
麻酔と炎症  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理 27-45 東京、克誠堂(2016)

8. 櫛方哲也  
各種悪性腫瘍手術と麻酔管理法 A. 脳外科手術  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理 47-49  
東京、克誠堂(2016)
9. 櫛方哲也  
各種悪性腫瘍手術と麻酔管理法 B. 頭頸部外科手術  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理 50-51  
東京、克誠堂(2016)
10. 櫛方哲也  
各種悪性腫瘍手術と麻酔管理法 C. 呼吸器外科手術  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理 52-54  
東京、克誠堂(2016)
11. 北山眞任  
各種悪性腫瘍手術と麻酔管理法 D. 胸壁手術—乳がん手術を中心に—  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理  
55-59 東京、克誠堂(2016)
12. 木村太  
各種悪性腫瘍手術と麻酔管理法 E. 胸部外科手術  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理 59-65  
東京、克誠堂(2016)
13. 木村太  
各種悪性腫瘍手術と麻酔管理法 F. ロボット手術  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理 66-69  
東京、克誠堂(2016)
14. 木村太  
各種悪性腫瘍手術と麻酔管理法 G. 四肢手術  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理 69-70  
東京、克誠堂(2016)
15. 橋本浩  
輸血と腫瘍免疫 自己血輸血に関する弘前大学のデータ 2. 希釈式  
自己血輸血  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理  
91-97 東京、克誠堂(2016)
16. 野口智子  
がんに伴う合併症  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理  
99-110 東京、克誠堂(2016)
17. 北山眞任  
術後鎮痛の影響  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理  
111-121 東京、克誠堂(2016)
18. 中井希紫子  
術後回復能力強化プログラム  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理  
123-127 東京、克誠堂(2016)

19. 橋場英二  
集中治療管理と悪性腫瘍根治術術後  
廣田和美（編）麻酔科医のための悪性腫瘍手術と周術期管理  
129-137 東京、克誠堂(2016)
20. 櫛方哲也  
11. 静脈麻酔薬（麻薬を除く）  
澄川耕二、岩崎寛（監）麻酔科学レビュー 最新主要文献集 2016  
68-72 東京、総合医学社(2016)

## 英文論文

### Review

1. Hirota K  
Adrenoceptor modulators and cancer progression  
J Anesth 30(3):365-368(2016)
2. Hirota K  
Sepsis and the orexin system  
J Anesth 30(6):919-922(2016)

### Original

1. Futagami M, Yokoyama Y, Sato T, Hirota K, Shimada M, Miyagi E, Suzuki N, Fujimura M  
Palliative care for patients with gynecologic cancer in Japan: A Japan Society of Gynecologic Palliative Medicine (JSGPM) Survey  
Asian Pacific J Cancer Prevention 17(10):4637-4642(2016)
2. Koie T, Ohyama C, Hatakeyama S, Imai A, Yoneyama T, Hashimoto Y, Yoneyama T, Tobisawa Y, Hosogoe S, Yamamoto H, Kitayama M, Hirota K  
Significance of preoperative butyrylcholinesterase as an independent predictor of biochemical recurrence-free survival in patients with prostate cancer treated with radical prostatectomy  
Int J Clin Oncol 21(2):379-383(2016)
3. Saito J, Hashiba E, Kushikata T, Mikami A, Hirota K  
Changes in presepsin concentrations in surgical patients with end-stage kidney disease undergoing living kidney transplantation: a pilot study  
J Anesth 30(1):174-177(2016)
4. Sumikura H, Niwa H, Sato M, Nakamoto T, Asai T, Hagihira S  
Rethinking general anesthesia for cesarean section  
J Anesth 30(2):268-273(2016)
5. Kushikata T, Sawada M, Niwa H, Kudo T, Kudo M, Tonosaki M, Hirota K  
Ketamine and propofol have opposite effects on postanesthetic sleep architecture in rats: relevance to the endogenous sleep-wakefulness substances orexin and melanin-concentrating hormone  
J Anesth 30(3):437-443(2016)

6. Noguchi S, Saito J, Hashiba E, Kushikata T, Hirota K  
Lactate level during cardiopulmonary bypass as a predictor of postoperative outcomes in adult patients undergoing cardiac surgery  
JA Clinical Reports 2:39(2016)

#### Case report

1. Noguchi S, Kitayama M, Niwa H, Tamai Y, Hirota K  
A case report of sudden thrombocytopenia detected only by in vitro analysis  
J Anesth 30(4):720-722(2016)

#### 邦文論文

#### 原著

1. 村川徳昭、田勢長一郎、谷川攻一、黒田泰弘、中川隆、行岡秀和  
－日本蘇生学会蘇生医療検討委員会報告－「救急救命士によるビデオ硬性挿管用喉頭鏡に関する実態調査」(第1報)  
蘇生 35(2):70-76(2016)
2. 村川徳昭、田勢長一郎、谷川攻一、黒田泰弘、中川隆、行岡秀和  
－日本蘇生学会蘇生医療検討委員会報告－「救急救命士によるビデオ硬性挿管用喉頭鏡に関する実態調査」(第2報)  
蘇生 35(2):77-84(2016)
3. 行岡秀和、田勢長一郎、黒田泰弘、谷川攻一、村川徳昭、中川隆  
心肺蘇生時の合併症に関するアンケート調査  
蘇生 35(2):85-89(2016)
4. 村川徳昭、大高公成  
－日本蘇生学会第34回大会シンポジウム－ 病院前心肺蘇生の現状と問題点、今後の展望  
蘇生 35(2):103-105(2016)
5. 松木明知  
写本「乳岩之図」(国会図書館所蔵)の研究－写本「青洲先生療乳岩図記」との比較－  
日本医史学雑誌 62(3):285-294(2016)
6. 松木明知  
「乳巖治験録」中の4枚の手術図に関する一考察  
日本医史学雑誌 62(3):295-304(2016)
7. 松木明知  
春林軒門人赤石希范による乳癌手術図譜出版の計画  
日本医史学雑誌 62(3):305-313(2016)
8. 松木明知  
『解体新書』訳述同人の「烏山松圓」は「烏山松因」である  
日本医史学雑誌 62(3):315-317(2016)

9. 松木明知  
華岡青洲の「麻沸散」開発と日本における 19 世紀初頭の全身麻酔薬  
日本医史学雑誌 62(4):413-428(2016)
10. 松木明知  
千葉良蔵の「辨乳岩証并治法艸稿」と「乳岩辨証」(「乳岩辨」)  
—1811 年における華岡青洲の「乳岩」治療の実際—  
日本医史学雑誌 62(4):429-437(2016)
11. 松木明知  
「活物窮理」の四文字が華岡青洲の金言である  
日本医史学雑誌 62(4):439-444(2016)
12. 木村太、工藤隆司、丹羽英智、廣田和美  
帝王切開に対する全身麻酔は「避けるべきもの」なのか?  
分娩と麻酔 98:120-124(2016)
13. 松木明知  
連合艦隊司令長官山本五十六とクロロフォルム麻酔  
麻酔 65(1):97-102(2016)
14. 松木明知  
広島藩の吉田颯三と幕末のクロロフォルム麻酔  
麻酔 65(2):207-212(2016)
15. 山村秀夫、松木明知  
対談：山村秀夫東京大学名誉教授に聞く“草創期の日本麻酔科学の  
あゆみ”(1)  
麻酔 65(4):424-430(2016)
16. 山村秀夫、松木明知  
対談：山村秀夫東京大学名誉教授に聞く“草創期の日本麻酔科学の  
あゆみ”(2)  
麻酔 65(5):535-541(2016)
17. 山村秀夫、松木明知  
対談：山村秀夫東京大学名誉教授に聞く“草創期の日本麻酔科学の  
あゆみ”(3)  
麻酔 65(6):654-659(2016)
18. 松木明知  
“全身麻酔”と“局所麻酔”の語史—石黒忠恵の「外科通術」と麻酔法の定義—  
麻酔 65(8):853-857(2016)
19. 松木明知  
わが国の麻酔科学の発達に及ぼした Unitarian Service Committee  
医学使節団の影響—特に 1950 年の第 1 回使節団の Meyer Saklad の  
講義を中心に—  
麻酔 65(8):858-862(2016)

20. 松木明知  
わが国の近代麻酔科学の発達に及ぼした Meyer Saklad の講義の影響  
— 医学雑誌の“麻酔特集”に見られる影響—  
麻酔 65(8):863-868(2016)
21. 松木明知  
“麻酔研究会”と“麻酔懇談会”—天野道之助と東京麻酔専門医学会  
の原点—  
麻酔 65(8):869-874(2016)
22. 松木明知  
“東京麻酔専門医学会会員名簿”と第1回東京麻酔専門医学会総会の集  
合写真  
麻酔 65(8):875-881(2016)
23. 松木明知  
短命に終わったもう一つの英文ジャーナル—Japanese Anaesthesia  
Journals’ Review の発刊から終刊まで—  
麻酔 65(9):982-986(2016)
24. 松木明知  
華岡青洲の医術と思想に対する謬説  
麻酔 65(11):1184-1189(2016)
25. 松木明知  
西南戦争後方病院における負傷者の麻酔—石黒忠恵の大坂陸軍臨時  
病院の報告から—  
麻酔 65(11):1190-1195(2016)
26. 松木明知  
日本麻酔科学史における1980年の“あり方委員会”答申の意義  
—特に学会会長選考条項を中心に—  
麻酔 65(11):1196-1201(2016)
27. 松木明知  
21世紀初頭までに発表された日本麻酔科学史に関する英文の論考  
麻酔 65(11):1202-1207(2016)
28. 木村太、西村雅之、大石将文、岩下千尋、地主継、松本杏菜、  
櫛方哲也、廣田和美  
各種抗うつ薬が全身麻酔中の循環動態に与える影響  
麻酔 65(12):1226-1230(2016)

#### 症例

1. 境雄大、澤田匡宏、佐藤裕、木村太、八木橋信夫、岩渕圭、  
木村大輔、対馬敬夫、畑中亮  
胸腔ドレナージ後に血胸が顕在化した緊張性気胸  
胸部外科 69(12):991-994(2016)
2. 野口智子、斎藤淳一、橋場英二、豊岡憲太郎、櫛方哲也、廣田和美  
周術期にプレセプシンを測定した生体腎移植症例  
日本集中治療医学会雑誌 23(3):339-340(2016)

3. 赤石真啓、斎藤淳一、豊岡憲太郎、太田大地、天内絵理香、  
櫛方哲也、廣田和美  
肺部分切除の気管挿管時に判明した声門下狭窄の1症例  
麻酔 65(11):1170-1172(2016)

#### 総説

1. 北山眞任  
食道癌一単回投与の末梢神経ブロックを中心とした multimodal  
analgesia:症例検討硬膜外ができないときの術後鎮痛  
LiSA 23(1):52-56(2016)
2. 廣田和美  
チオペンタール – 誤った投与経路は、重篤な結果を引き起こす  
LiSA 23(3):230-233(2016)
3. 廣田和美  
全身麻酔法の違いと癌手術患者の長期予後 – 全静脈麻酔法 vs. 揮発  
性吸入麻酔法  
医学のあゆみ 259(7):792-793(2016)
4. 廣田和美  
日本の麻酔科学領域での臨床研究の現状  
日本臨床麻酔学会誌 36(2):224-228(2016)
5. 廣田和美  
輸血と免疫  
臨床麻酔 40(7):974-980(2016)

#### その他

1. 橋場英二  
集中治療医から見た臨床工学技士  
一般社団法人青森県臨床工学技士会 30:39(2016)
2. 村川徳昭  
郡市医師会報点描 秋田県北地域の常勤麻酔科医として  
秋田医報 (1494):35-36(2016)
3. 村川徳昭  
郡市医師会報点描 通勤と車と時の流れ  
秋田医報 (1503):32-34(2016)
4. 村川徳昭  
秋田県北地域の常勤麻酔科医として  
大北医報 (250):33-35(2016)
5. 村川徳昭  
リレーエッセイ「通勤と車と時の流れ」  
大北医報 (252):28-29(2016)
6. 廣田和美  
書評 浅井隆著 医学論文の書き方 – どう研究して、どう書くの  
か? –  
臨床麻酔 40(8):1193(2016)

7. 廣田和美  
米国大学麻酔科協会 (The Association of University Anesthesiologists) 会員に推戴されて  
医学部ウォーカー (76):12(2016)
8. 廣田和美  
研究室紹介 麻酔科学講座  
医学部ウォーカー (76):16(2016)
9. 丹羽英智  
ようこそ 弘前へ!  
LiSA 23(4):392(2016)